

●数値目標は？  
**就業者数**  
 2768人(H22)  
 2800人(H31)  
 ←  
**一人当たりの町民所得**  
 210万円(H23)  
 220万円(H31)



まちの基盤産業である農業

「地元が好きだから」「自然豊かな町で暮らしたい」「ゆつくり子育て」「ふるさとに貢献したい」など、Uターン・イターンの理由は様々です。では、Uターンした町で、楽しく、いきいきと暮らすためには何が必要でしょうか。人の魅力・町の魅力・夢の実現・子どもの成長など、いろいろとありますが、安定した収入を得られる「しごと」、これも必要ではないでしょうか。第3弾となる今回は、「しごと」にスポットをあて、「飯南町でいきいき暮らせる「しごと」をつくる」政策について説明します。各施策の代表的な事業は下記のとおりです。

シリーズ第3弾 『飯南町総合戦略』4つの政策  
 ～飯南町でいきいき暮らせる「しごと」をつくる～

【施策1】 夢と希望の持てる 飯南農業

●農業の経営安定化に向けた取組みを実施して、高齢化が著しい農業従事者の若返りを目指します。  
 ●園芸リースハウス  
 新たに就農する人の、ハウス建設の初期の設備投資を軽減する「園芸リースハウス制度」を創設します。  
 ●循環型農業の推進  
 カントリーエレベーター・木質バイオマスセンター・堆肥センターを活用して、循環型農業を確立・推進して、飯南米のブランド化を図ります。飯南町産のお米といえば、ふるさと納税でも人気のお礼の品。全国に誇れる、安全でおいしいお米を、林業（おが粉）・畜産（堆肥）と連携して生産します。

【施策2】 観光関連産業の拡大



台湾の観光会社主催のツアーの皆さんをお迎えしました。しめ縄製作と雪を体験！

●自然・歴史・伝統技術・食・豊富な観光資源を活用して雇用拡大につなげ、観光関連商品の開発により新たな事業の創出を目指します。  
 ●飯南ブランドの構築  
 「米・きのこ」等の農作物を中心にブランド化を図り、各バイヤーと連携して飯南町オリジナル商品の開発・PRを実施します。  
 ●宿泊観光商品の開発  
 経済効果の大きい宿泊を伴う観光商品。観光協会を中心に、開発や販売を促進していきます。  
 ●海外観光客の誘客  
 日本酒、ウエディング、スキーなどの資源を活かし、観光協会と連携して、外国人観光客の誘客の拡大を目指します。

【施策3】 「つばき」場の維持・創出

●新たなビジネスの創出や、若者に魅力がある企業を誘致して、新たな「しごと」場の創出を支援します。  
 ●町内企業支援  
 経営相談窓口の充実や、商品やサービスの提供側と利用者側を結びつけてビジネスにつなげる機会の創出を支援します。  
 ●ビジネスコンテスト  
 地域資源、遊休資源などを活用した新商品、新産業の創出を行う個人または中小企業者等に対して賞金を贈ります。  
 ●人材不足業種就労支援  
 人材が不足している業種（建設業・福祉関係等）への就業を目指す学生へ助成金を給付します。また、町内で建設業・福祉関係等の人材不足業種に就職する方に支度金を給付します。

■お問い合わせ  
 企画財政課企画担当  
 電話76・2864

ひと\*いきいき

飯南町を楽しむ  
 青少年交流ツアー

昨年8月に、本町と友好交流都市協定を締結した長崎県大村市。親睦を深める第一歩、「青少年交流ツアー」と題して、大村市の小中学校から18名の児童・生徒が飯南町を訪れました。



職人のまなざし... 子どもたちが打った「そば」をみんなでいただきました



えいっ！雪は天然の遊び道具です



とろへいの子馬作りにも挑戦 各家々に「福」を届けます

1/9 土  
 1/11 月

雪は地域資源  
 いっしょにやん  
 雪あり月



道の駅とんぼら周辺では恒例のスノーキャンドル 1400個の暖かな光があたりを照らします

AR 動画

日ごろ磨いた技術を競う  
 飯南町スキー大会

2/6 土

- 第10回飯南町スキー大会を、琴引フォレストパークスキー場で開催しました。各部門の優勝者は次のとおりです。
- 各部門の優勝者(敬称略)
- 小学校1・2年女子の部  
明見 菜々子(赤名小)
  - 小学校1・2年男子の部  
石原 文(赤名小)
  - 小学校3・4年女子の部  
景山 菜吏(来島小)
  - 小学校3・4年男子の部  
和久利 昊生(来島小)
  - 小学校5・6年女子の部  
安部 千桜(来島小)
  - 小学校5・6年男子の部  
加藤 聡(来島小)
  - 一般男子の部  
石原 洋司



雪の舞う中、真っ白なゲレンデを勢いよく滑ります